



**国際ロータリー第2640地区が田辺市で  
「企業の森」による森林保全活動の実施  
を決定！**



このたび、大阪府泉南地方及び和歌山県で奉仕活動されている**国際ロータリー第2640地区**が、**田辺市**において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「**ロータリー 熊野の森**」の活動は、今後10年間にわたり、ウバメガシ、アラカシ、マツ等を育林していく森林保全活動です。

国際ロータリー第2640地区は、平成16年に国際ロータリークラブ100周年社会奉仕プロジェクトの一環として、高野町で「ロータリー100年の森」の活動を始められており、今回は、2例目の活動となります。

今回の国際ロータリー第2640地区の参画により、**参画団体数は52団体、活動場所は53カ所**となります。

■「**ロータリー 熊野の森**」の概要

① **実施地の概要**

田辺市中辺路町大川の山林 約1.3ha（民有林）

② **実施計画**

平成22年10月に植栽を実施し、以降10年間にわたって森林保全活動を行う。

・植栽樹種及び本数

ウバメガシ、アラカシ、マツ、コナラ、ヤマザクラ等 約3,300本

・植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、中辺路町森林組合に委託する。

・クラブ員やクラブ員の家族が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

■**森林保全管理に係る協定の調印式**

平成22年4月2日（金）11：30～

森林保全・管理に係る協定の調印式（国際ロータリー第2640地区）

- ・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・出席者：国際ロータリー第2640地区 ガバナー 村上 有司  
田辺市長 真砂 充敏  
和歌山県知事 仁坂 吉伸  
中辺路町森林組合 代表理事組合長 岡上 哲三  
土地所有者 他

